

令和 8 年 9 月 28 日(月)付

松江・県立大 80 年祝う

1.3 万人卒業、歩み振り返る

島根県立大・同大短期大学部松江キャンパス(松江市浜乃木7丁目)の創立80



大学としての地域貢献に向けた決意を語る山下一也学長(松江市千鳥町、ホテル一畑)

周年記念式典が27日、松江市千鳥町のホテル一畑であり、約1万3千人の卒業生を送り出してきたこれまでの歩みを振り返った。

松江キャンパスは終戦直後の1946年に県立松江女子専門学校として創立し、現在は人間文化学部と短期大学部がある。式典は同キャンパスと卒業生でつくる「松苑会」が共催し、関係者や元職員も含めて約160人が出席した。山下一也学長は「学びは教室の中だけでは完成しな

い。これからも地域の皆さまと共に、学生が実際の人や課題に向き合う大学でありたい」と決意を述べた。丸山達也知事の代理で出席した石原恵利子副知事は「地域に貢献する人材を輩出するため、果たす役割はますます大きい」とメッセージを代読した。

このほか、卒業生でシンガー・ソングライターの山根万理奈さんが「島根県立大学の唄」を熱唱。山陰フイル弦楽アンサンブルの演奏や石見神楽も披露された。(白築昂)